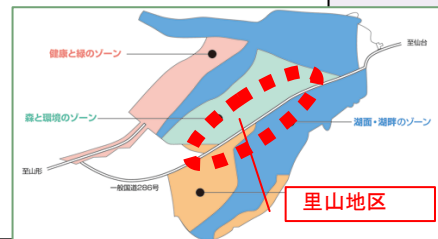


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



新年1月7日(土) 晴れ 森のハット汁ふるまい・こまづくり体験

●森の恵みのハット汁のふるまい

新年最初の活動は、イベントをしました。秋に収穫したキノコたっぷりの「森の恵みのハット汁」！

ハット汁とは東北の郷土食で、小麦を水で練った「すいとん」のような料理です。汁仕立てにし



●里山のこまづくり体験

里山ならではのイベントプログラムとして、伐採木を使ったコマづくり体験イベントをしました。他には、丸太切体験、焼き印体験、薪割り体験。焚火にあたりながら、木に触れ合いました。



1月14日(土) 雪 まず雪下ろし

この冬、はじめての本格的な雪！公園は来週から「かまくらまつり」なので、恵みの雪ですね！今日は、まずは雪下ろし。少し、重い雪のため、大変でした。

活動は、各人、思い思いにいろいろな活動をしています。



●ログハウス

継続しています。少しずつ、進んでいます。

●ツリーハウスデッキ拡大

ツリーハウスのセカンドデッキから回廊を伸ばしています。

●倉庫作成

ツリーハウスのデッキ下の様々な物品を収納するために、倉庫を作っています。

●伐倒

スギを伐倒しています。

1月21日(土) 雪のち晴れ お花炭づくり

新年のイベント第2弾は、お花炭づくりです。秋のうちに拾っておいた、松ぼっくり、いろいろなドングリ、ドングリの傘のほか、竹も加工して焼きました。

竹は、節なしと節アリでは、仕上がりが違いました。



●主な活動

- ・ ログハウスづくり
- ・ ツリーハウスデッキ拡大
- ・ 倉庫づくり
- ・ 伐倒材の集材
- ・ 残材処理



1月28日(土) 晴れ 森の楽校

今年最初の会員活動は、寒のうちにやるべき「味噌づくり」をしました。会員に加え、一般の方も多くが参加されました。

●味噌づくり

里山地区3回目の味噌づくりです。今年は8キロの大豆を使いました。

●寒麴づくり

ボランティア活動で寒麴も作りました。



●主な活動

- ・ ログハウスづくり
- ・ ツリーハウスデッキ拡大
- ・ 倉庫づくり
- ・ 伐倒



これからの活動予定

■2月の主な活動

2月4日(土)	森の観察会(会員・一般) ボランティア活動
2月11日(土)	栗イガで染めてみよう(一般) ボランティア活動
2月18日(土)	つる細工(一般) ボランティア活動
2月25日(土)	森の楽校(会員・一般) キノコのコマ打ち

- 1年で最も寒い「大寒」の時期なのに、今年は雪の少ない、温かい冬のようなようです。
- 1月上旬に、「ばっけ(フキノトウ)」を見ましたよ!
- 「寒中」の味噌づくりと寒麴づくりを済ませたので、一安心ではあります。
- 2月は、なんと連続して体験イベントを行います。これまでボランティアが身に付けてきた、里山の恵みを使った手工芸をご披露します。